

優勝を目指し、腕前を競う  
 新潟県珠算選手権大会開催



日々の練習の成果を競う参加者

当所、(二社)新潟県商工会議所連合会、新潟県珠算振興会などの主催で第72回新潟県珠算選手権大会を5月13日に開催いたしました。当日は県内各地から、社会人や学生など112名が参加してジュニア、スクール、シニアの3部門に分かれ、そろばん技能新潟県一位を目指して競いました。

今大会の上位入賞者は7月に神戸市で開催される「そろばんグランプリジャパン2018」に新潟県代表選手として出場する予定です。

各部門優勝者は別表のとおり。

〈別表〉

第72回 新潟県珠算選手権大会 優勝者

(敬称略)

	団体総合	個人総合	種目別競技	
			読上暗算	読上算
シニア部門	新潟大学	佐藤結名子 (新潟大学)	神田 翔真 (新潟大学)	佐藤結名子 (新潟大学)
スクール部門	小出中学校	塩田 渉 (燕中等教育学校)	塩田 渉 (燕中等教育学校)	桜井 彩花 (小出中学校)
ジュニア部門	巻北小学校	宮崎 太秀 (胎内小学校)	西村 俊亮 (築地小学校)	加藤 洋樹 (加治川小学校)

第一期高架化工事完成後の新潟駅を視察  
 建設・不動産業部会

建設・不動産業部会(本間達郎部会長)は、5月21日に部会を開催し、新潟市新潟駅周辺整備事務所主幹の本間均氏を講師に招き「新潟駅周辺整備事業の現状と今後について」と題し、高架化工事の現状及び今後の展望に関する講演会を開催しました。参加者は49名。

本間氏は、2021年度の全面開業を目標に「高架化のために新潟駅の役割の一部を白山駅などの施設へ分担(駅のスリム化)」「工事期間中でも跨線橋や駅を横断する通路が通れるよう

に、新幹線とほぼ同じ約16mの高さに計画」「鉄道高架下に2つの駅前広場を結ぶバス乗降場(交通広場)を整備」などの事業を進めていると説明しました。

また当日は、上越新幹線「とき」と羽越本線特急「いなほ」のスムーズな乗り換えの様子を視察しました。



上越新幹線と在来線の乗り換えホーム5番線

提言書について意見交換  
 まちづくり委員会

まちづくり委員会(阿部正喜委員長)は、5月10日に本年度第1回目の委員会を開催しました。

当日は、当委員会の「新潟駅及び周辺整備による拠点性向上に向けたまちづくり分科会」が主体となって取り纏めた提言『新潟市の拠点性向上に向けた新潟駅及び周辺整備促進に関する提言』について、最終確認となる意見交

換を行ったほか、委員会全体で昨年から取り組む『交流人口拡大のための拠点性向上に資するハード・ソフト両面整備に関する提言書(案)』についても議論を行いました。

なお、駅周辺整備に関する提言については、同日内容が取り纏まり、常議員会での承認を受けて、新潟市に提出する運びとなりました。



挨拶を行う阿部委員長

和歌山市の都市政策やまちづくりを研修  
 政策委員会

政策委員会(曾山稔委員長)は、5月17日・18日の2日間に亘り、参加者7名で、和歌山市の都市政策やまちづくりについて視察研修を実施しました。

和歌山市は、人口約36万人で、大学等が少なくないため、大学進学を機に若い世代が県外へ転出し、(※和歌山県は県外進学率89・6%で全国ワースト



和歌山市役所で説明を受ける政策委員会

1)、また、中心部では「ぶらくり丁」商店街で空き店舗の増加や路線価の大幅下落等が発生しており、こうした現状を憂慮した市は、本年3月、地方再生コンパクトシティモデル都市の認定を受け、3年間の短期スパンで各種大規模事業を推進しています。

主な事業として、中心部の小・中学校を一貫校に統合して、跡地3カ所に3大学を誘致した事業や、空き店舗対策として、リノベーション（修復・再生）スクールを開設し、スクールで立案・事業化された農園レストランや日本酒バー、またスクールから派生した「家守会社」と呼ばれる民間のまちづくり会社が携わったカフェやパン店など、20の事業が展開されていました。

今後、研修内容を当委員会の研究に反映していきたいと考えています。

5月23日に夜間ワンコインセミナーを開催し、(株)あしたのチーム執行役員の堤雄三氏が、働き方改革に向けて知っておきたい人事評価制度のポイントについて講演しました。参加者は28名。

堤氏は「曖昧な成果評価のみの人事評価制度では、社員の就業意欲の向上には繋がらない。社員側が成果を出すための行動目標を自己設定し、企業側が成果目標を細かく設定するといった双方で具体的な評価制度を設けることが大切。また、自己の評価に対する納得感を高めることが、社員の行動改善(生産性向上)に繋がる。そのためには、他との競争ではなく、自己設定した目標の達成度合いに応じた評価と報酬を行うことが重要である」と説明しました。



ワークを通じて人事評価について考える受講者

社員の就業意欲を高める  
人事評価のポイントを紹介  
～夜間ワンコインセミナー～



新潟の想いを語る越乃リュウ氏

女性会(田中久美子会長)は5月16日、市内ホテルにおいて44名の出席で定時総会を開催し、平成29年度事業報告並びに収支決算報告、平成30年度事業計画並びに収支予算を承認しました。

総会後には、新潟市出身・元宝塚歌劇団男役の越乃リュウ氏を迎えてトークショーを開催しました。

越乃リュウ氏は「自分の芸名の『越乃』は新潟への想いがこもっている。今後も活動を通して新潟の魅力をPRしていきたい。宝塚を退団後は目標なく過ごした時期もあったが、舞台の仕事をつかかずに、もう一度表現者として舞台に立つという人生の目標をつかんだ。宝塚にはとても感謝している」と熱く語り、親しみのある歌謡曲なども交えて9曲を熱唱し参加者を魅了しました。

定時総会・トークショーを開催  
～女性会～

システム建築により自由設計、  
ローコスト・短工期を実現！

工場・事務所・倉庫・店舗の建築は  
おまかせください！

**cosmo** コスモ建設株式会社  
〒950-0983

新潟県新潟市中央区神道寺2-2-25

TEL025-245-7111 FAX025-245-7119

メールアドレス：info@cosmo-k-co.com

コスモ建設(株) で検索



※(株)住金システム建築  
の施工会員です。